

3人4脚



H 30. 12/7(金) 第9号
二宮西中学校学校だより
発行者: 和田 智司

「師走」に突入…心だけはいつもゆとりを

～きれいなイルミネーションのように目も心もキラキラとしていたいですね。～

月日の経つのは本当に早いもので、12月に入ってから7日が過ぎました。カレンダーも残りがあと1枚となってしまいました。日の暮れるのもすっかり早くなり、何かと気ぜわしい時期となりましたが、その一方でクリスマスを迎えるにあたって美しい電飾が少しずつ目立ってきました。子ども達そして私達もきれいなイルミネーションのように目も心もキラキラとしていたいですね。そして、「師走」といっても毎日の忙しさにうずもれないように、心だけはいつもゆとりを持ち続けていたいですね。



本校の強みである「地域との強い絆」を活用する!!

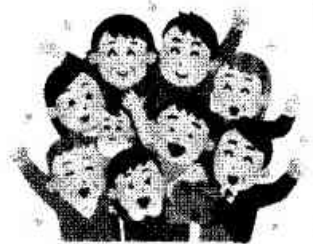
～すべての子どものより良い学びのために「指導に活かす」ことが本当のねらいである～

今年度4月に実施された全国学力・学習状況調査の集計結果が学校に届けられました。今年度は、毎年実施されている国語A(主として「知識」に関する問題)・B(主として「活用」に関する問題)、数学A(主として「知識」に関する問題)・B(主として「活用」に関する問題)の調査、および家庭での学習や生活の様子を尋ねる質問紙の他に、3年ぶりに理科が実施されました。本校3年生の国語、数学、理科の結果は、国語A、数学A、理科に関しては、正答率等は、ほぼ全国・神奈川県との平均と変わらない状況でしたが、国語B、数学Bに関しては、今後の指導にさらなる改善が必要であることが明らかになりました。なお、各自の調査結果につきましては、10月30日(火)にお子さんに渡しています。

学校および家庭での学習や生活の様子、学習意欲、学習環境等について、全国や神奈川県の平均値と比較したとき、本校の3年生では下のような特徴が見えてきました。

～全国・神奈川県の平均と比較して大幅にポイントの高かったもの～

- ◎学校の規則を守っている。
- ◎読書が好きである生徒の割合が高い。
- ◎1, 2年生までに受けた授業や課外活動で、地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会が多くあった。
- ◎多くの生徒が地域社会などで、ボランティア活動等に参加している。
- ◎地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがあると感じている生徒が多い。
- ◎今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合が高い。
- ◎地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている生徒の割合が高い。
- ◎学習したことを普段の生活の中で活用できないかを考えている生徒の割合が高い。
- ◎1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた生徒の割合が高い。



～全国・神奈川県の平均と比較して大幅にポイントの低かったもの～

- △毎日、同じくらいの時刻に寝ている。毎日、同じくらいの時刻に起きている生徒の割合が低い。
- △家で、自分で計画を立てて勉強をしている生徒や家で、学校の授業の予習・復習をしている生徒の割合が低い。



△人の役に立つ人間になりたいと思っている生徒の割合が低い。
△自分には、よいところがあると思っている生徒の割合が低い。
△家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしている生徒の割合が低い。



アンケート項目は 59 項目もあるため、すべてを紹介することはできませんが、総じて本校の 3 年生は、学校の生活についてはおおむねルールを守りながら、行事や授業にまじめに取り組み、学校全体で取り組んでいる朝読書や総合的な学習の時間についても、その意味を理解して活動している様子が見えます。

一方、課題としては、基本的な生活習慣の習得、自己肯定感の高揚、自学自習の会得等だと思います。毎日の学校生活において、今後これらの課題を解決できるよう、生徒を認め、ほめる場面を多く作り出すことを意識した教育活動を行っていきたいと考えています。ご家庭でも、家庭での学習や生活について話し合っただけなら幸いです。

残念なことに、この「全国学力・学習状況調査」は、新聞やテレビでは、「学力テスト」として報じられており、各県ごとの学力ランキングとして見られる傾向があります。しかし、このようなとらえは間違いです。すべての子どものより良い学びのために状況を把握・分析し、「指導に活かす」ことが本当の意味でのねらいです。

今回の調査を通じて、本校は地域とのつながりが大変強く、地域の方々の支えによって多くの教育活動が行われている、ということが明らかになりました。このことは、多くの生徒が地域社会などで、ボランティア活動等や地域の行事に参加しており、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている生徒が多くいることからうかがえます。

すでにご承知のこととは思いますが、来年度、二宮町ではすべての小中学校で、コミュニティ・スクールが導入され、さらに一層「地域とともにある学校づくり」が展開されます。生徒達には、本校の強みである「**地域との強い絆**」を活用して、あらゆる教育活動に主体的に取り組み、自らの人格の完成を目指してほしいと思います。そのためには、保護者、地域の方々、教職員が互いに連携し、「**3人4脚**」ですべての生徒のためにより一層の支援することが必要であり、有効であると考えます。

演説者も聞く者も本当に素晴らしかったです!!

11月15日（木）の午後、生徒会本部役員選挙立ち会い演説会が体育館で行われました。どの候補者も自分の思いをしっかりと伝えようと頑張っていました。また、責任者も立候補者の良いところしっかりと伝えてくれました。

写真 演説の様子

さらに、その話を聞いている生徒達の姿勢やマナーもとっても良かったです。生徒達の演説に感激しましたので、演説会終了後、体育館のステージに上がって、登壇した生徒達に「みんな本当に素晴らしかったよ。」と声をかけました。生徒達の次のような言葉が私の心に響きました。



- ・挨拶のあふれる学校に・・・自らが挨拶をし、みんなが挨拶のできる学校にしたい。
- ・楽しく活気のある学校を築きたい。 ・二西中を誇れる学校にしたい。 ・全員参加型のイベントを行いたい。 ・挨拶は目を見てしっかりと ・「一は全、全は一」

なお、今回は立候補者が定数通りでしたので、無投票当選となりました。12月4日（火）の生徒総会にて私から本部役員と議長団に委嘱状を渡しました。役員は以下の通りです。

生徒会長・・・中谷栄太さん 生徒会副会長・・・永井向日美さん、秋澤梨々香さん、森本空志さん
書記・・・志田星璃さん、池田彩乃さん 議長団・・・藤原大樹さん、萩原業依璃さん、松元葉奈さん

今年度は、世界人権宣言70周年です!!・・・1948年12月10日の国際連合第3回総会において、世界人権宣言が採択されたことを記念して、1949年に法務省と全国人権擁護委員連合会が12月10日を最終日とする1週間（12月4日～12月10日）を人権週間と定めました。平成30年度は、啓発活動重点目標として「《世界人権宣言70周年》みんなで築こう人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～」を始め、17の強調事項を掲げ、啓発活動を展開しています。人権とは、「人間が人間らしく生きる権利、生まれながらに持っている権利」です。・・・この機会に「かけがえのない命・思いやりの心」等について、今一度考えていただけたらありがたいです。